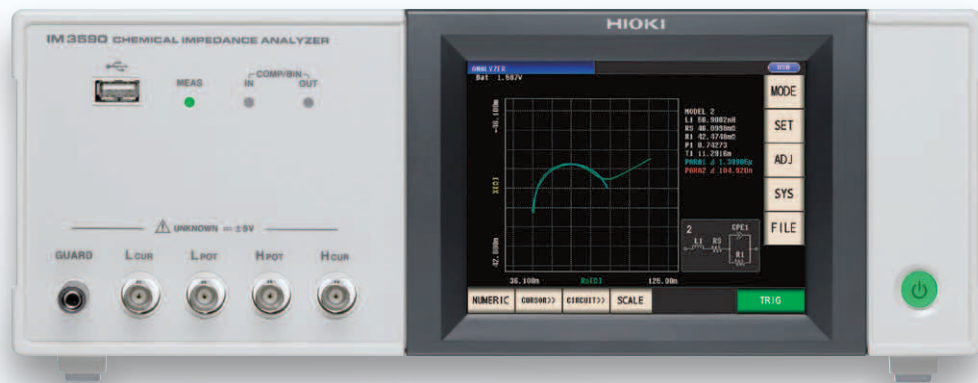


ケミカルインピーダンスアナライザ IM3590

CHEMICAL IMPEDANCE ANALYZER IM3590

回路素子測定器



電気化学インピーダンス測定に最適なアナライザ

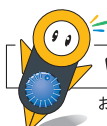
ケミカルインピーダンスアナライザ IM3590 は、広範囲の測定周波数 1mHz～200kHz、最速 2ms の高速測定、基本確度 $\pm 0.05\%$ で、Cole - Cole プロット、等価回路解析など電気化学部品および材料のインピーダンス (LCR) 測定に対応した測定器です。研究開発で必要とされる高度な表示・解析機能と、一般の電子部品に対応する LCR 測定能力を合わせ持ち、この1台で幅広い測定用途をサポートします。



ISO 9001
JMI-0216



ISO 14001
JQA-E-90091



www.hioki.co.jp

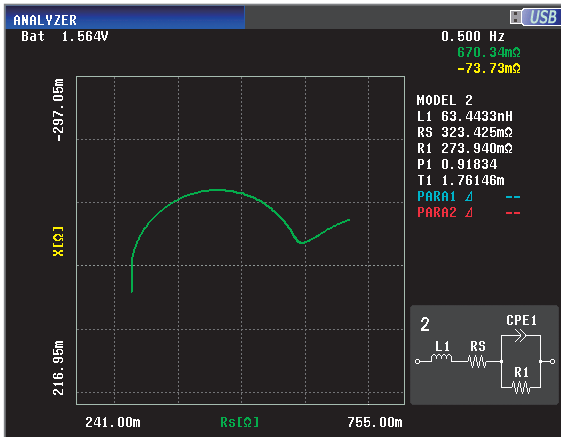
お問い合わせは... info@hioki.co.jpまで



電気化学部品および材料／電池／EDLC*の測定

*電気二重層コンデンサ

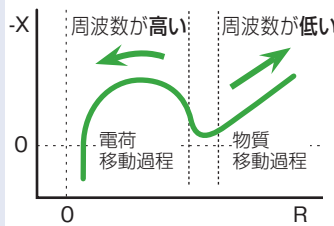
Cole - Cole プロット



Cole - Cole プロット画面 (マンガン乾電池)

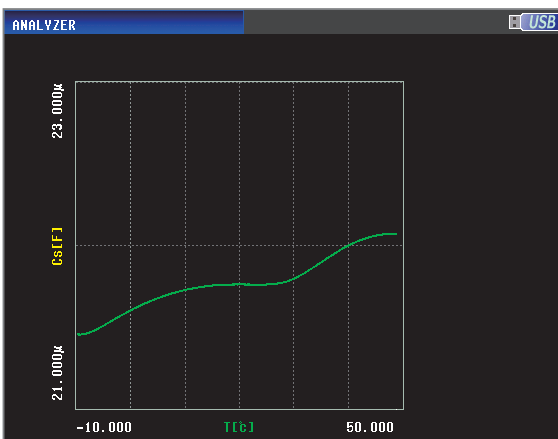
電気化学部品および材料の測定では、電極・電解質のイオンなどの特性を把握するために、Cole-Cole プロット図を使用します。IM3590 は最大 801 点の周波数スイープ測定を行い、Cole-Cole プロット図の表示ができます。

Cole - Cole プロットの軌跡と測定周波数の関係

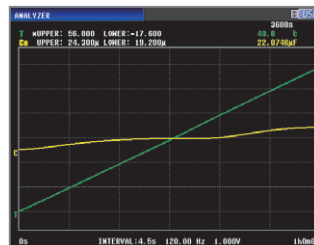


イオンの挙動などの測定は低周波数での測定が必要であり、IM3590 は 1mHz の測定が可能です。また上限周波数は 200 kHz であり、溶液抵抗の測定が可能です。

温度測定とタイムインターバル測定

X-Y 表示画面
(積層セラミックコンデンサ容量の温度特性)

IM3590 はオプションの温度プローブを使用して、測定した温度を含むグラフ表示が可能です。X-Y 表示で 1 軸に温度を選択すると温度特性グラフを表示できます。また、最大 801 点のタイムインターバル測定が可能です。温度測定を含む経時変化グラフが表示可能です。

インターバル測定による経時変化
(積層セラミックコンデンサ容量の変化)

温度センサ (シース形温度プローブ 9478) はシース部が防水構造で溶液に直接挿入できます。

シース部材質: SUS316
防水性: EN60529:1991, IP67

ここに注目!!

電池測定機能

IM3590 の電池測定機能は、自動的に電池電圧を測定し、IM3590 から電池電圧と同じ電圧を DC バイアスとして重ねて測定することで、電池の無負荷 (負荷電流を流さない) 状態でのインピーダンス特性を簡単に測定することができます。



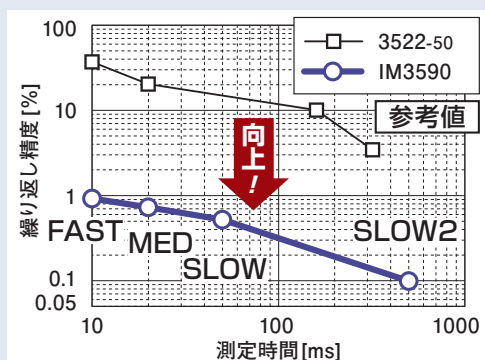
アルカリ乾電池の測定

測定可能な対象電池

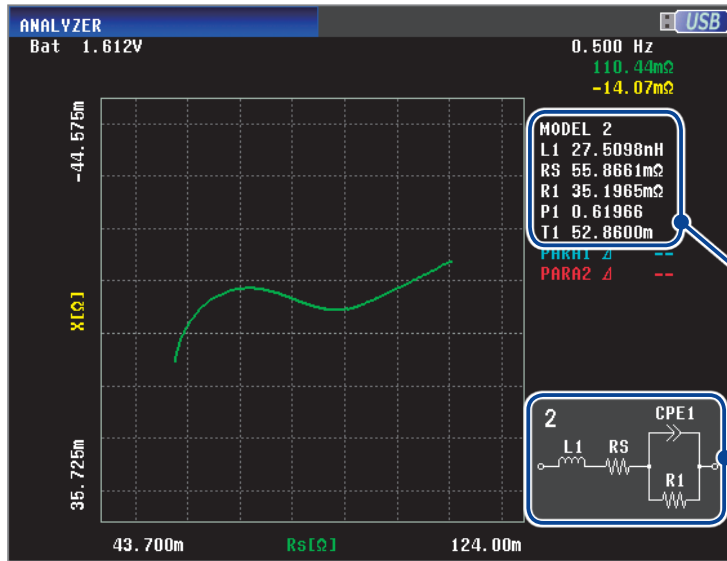
内部インピーダンス: 10mΩ ~ 10Ω
電池電圧: 5V 以下

低抵抗測定時の測定時間と Z の繰り返し精度

(測定周波数: 100Hz, サンプル: 抵抗 10mΩ)



電気化学部品の等価回路解析



電気化学部品および材料の測定では、等価回路を推定して評価すると、反応や電極、電解質の特性の理解を深めることができます。IM3590では電気化学部品および材料の等価回路モデルを用意して、溶液抵抗、電荷移動抵抗、電気二重層容量の評価が可能です。

等価回路解析結果

等価回路モデル

等価回路解析画面 (アルカリ乾電池)

● 等価回路モデルと測定項目

片極モデル

1

片極、または各極の反応が同じであり、容量性半円の中心が実軸上に存在する場合

2

片極、または各極の反応が同じであり、容量性半円の中心が実軸上に存在しない場合

両極モデル

3

各極の反応が異なり、容量性半円の中心が実軸上に存在する場合

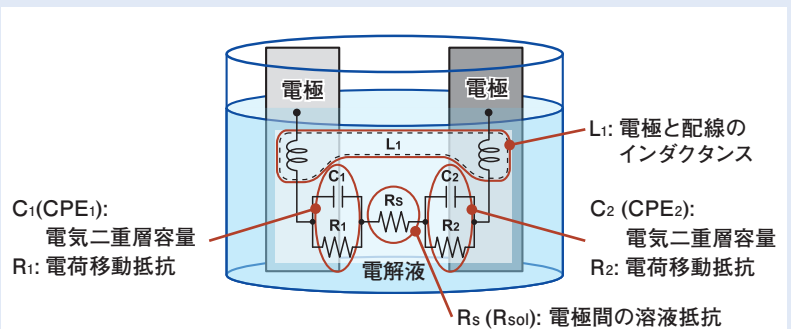
4

各極の反応が異なり、容量性半円の中心が実軸上に存在しない場合

測定項目

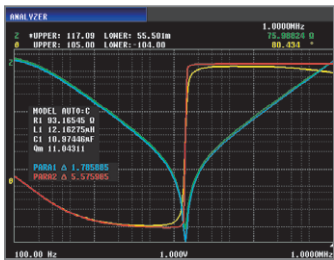
- Rs (溶液抵抗)
- R1,R2 (電荷移動抵抗)
- C1,C2 (電気二重層容量)
- CPE1,CPE2 (Constant Phase Element)
- L1 (インダクタンス)

一般的な電気化学セルの内部構造

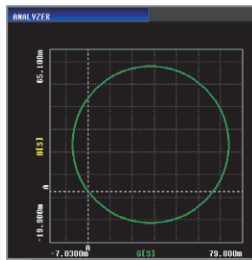


電子部品 (LCR 素子、圧電・共振素子)

スイープ機能 (周波数・信号レベル)



周波数特性と解析結果シミュレーション画面



アドミタンス円表示画面

IM3590 は一般的な LCR 部品などの電子部品や圧電素子 (共振部品) の周波数特性をスイープ測定できます。

周波数特性、アドミタンス円表示、Cole-Cole プロット表示で、特性の把握を容易にします。

信号レベル (V/CV/CC) と DC バイアス電圧のスイープも可能です。

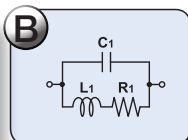
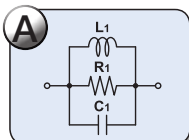
電子部品の等価回路解析

IM3590 は回路素子の等価回路解析5種類も用意してあります。

一般的な LCR 部品などの電子部品や圧電素子 (共振部品) の等価回路を推定・評価できます。

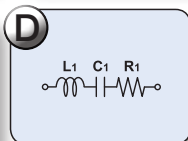
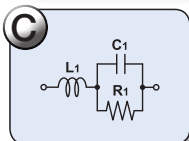
● 等価回路モデルと測定項目

3 素子モデル



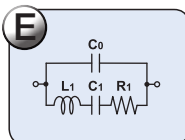
測定項目

L1 (インダクタンス)
C1 (容量)
R1 (抵抗)
Qm (共振の鋭さ)



・以下の測定項目はパソコン経由の通信機能で取得できます。
fr (共振周波数)
fa (反共振周波数)

4 素子モデル

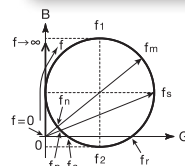


測定項目

L1 (インダクタンス)
C1 (容量)
R1 (抵抗)
C0 (並列容量)
Qm (共振の鋭さ、
機械的品質係数)

・以下の測定項目はパソコン経由の通信機能で取得できます。

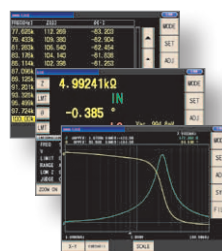
fr (共振周波数)
fa (反共振周波数)
fs (直列共振周波数)
fp (並列共振周波数)
fm (最大アドミタンス周波数)
fn (最小アドミタンス周波数)
f1 (最大サセプタンス周波数)
f2 (最小サセプタンス周波数)



■ フロント USB で保存と読み込み

測定結果や設定は、フロントパネルに接続した市販の USB メモリに保存できます。

(フロントパネルの USB 端子は、USB メモリ接続専用です。測定結果は IM3590 の内部メモリに保存した後、USB メモリにまとめて保存します。相性により使用できない USB メモリが存在します。)



各種測定結果と設定



USB メモリへ保存

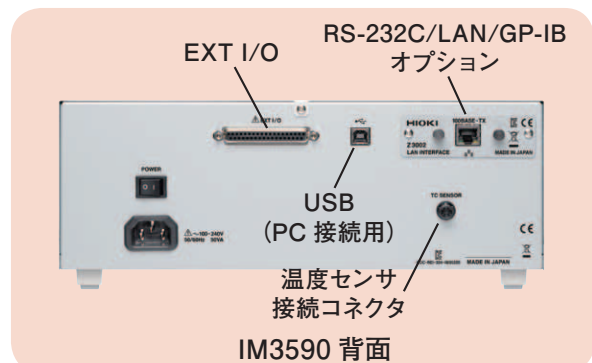
■ RS-232C, LAN, GP-IB (選択オプション) で、PC や PLC と接続

RS-232C, LAN, GP-IB インタフェースが必要である場合は、どれか1つをオプションで選択できます。

IM3590 の各種機能を PLC またはパソコンからコントロールができ、測定結果の取得が可能です。(電源 ON/OFF とインタフェース設定の一部を除きます。)

LabView ドライバは、HIOKI ホームページ (<http://www.hioki.co.jp/>) のサポートのダウンロードのページから入手できます。

EXT I/O は、測定終了信号や判定結果信号を出力したり、測定トリガ信号などを入力して測定器の制御を行うことができます。



IM3590 背面

特長

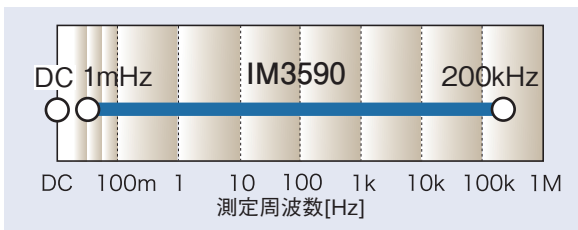
高速・高精度で使いやすい

基本性能

● 広範囲な測定周波数

DCおよび1mHz～200kHzの範囲内における周波数帯域を5桁分解能(100Hz未満は1mHz分解能)で設定できます。共振周波数の測定や動作条件に近い状態での測定・評価ができます。

この周波数範囲は、イオンの挙動など電気化学インピーダンス測定で必要とされる低周波数から、溶液抵抗の測定が可能な高周波数の範囲に対応しています。



● 広範囲な測定電圧／電流

通常のオープンループの信号発生に加え、定電圧／定電流モードで電圧／電流依存性に配慮した測定が可能です。

5mV～5V / 10 μ A～50mAまで、広範囲な測定信号レベルの設定が可能です。(周波数、測定モードにより測定信号レベルの設定範囲は異なります。)

● 測定時間 最速2ms

測定周波数1kHz、測定スピードFASTにて、最速2msで測定が可能です。スイープ測定の高速化に寄与します。

● 基本精度 $\pm 0.05\%$

Zの基本精度は $\pm 0.05\%$ です。部品検査から研究開発の測定まで、お薦めできる精度を持っています。

● 測定ケーブルは4mまで精度保証

4端子対構造で測定ケーブルの影響を低減し、測定ケーブル長4mまで精度保証します。サイズの大きな試料への接続や自動機の配線が容易になります。(ケーブル長により、精度保証する周波数範囲は異なります。)

● 誘電率、導電率を含む18種類の測定項目

Z、Y、 θ 、Rs(ESR)、Rp、Rdc(直流抵抗)、X、G、B、Ls、Lp、Cs、Cp、D(tan δ)、Q、Tのパラメータに追加して、誘電率 ϵ 、導電率 σ を測定できます。必要なパラメータをパソコンに取り込むことができます。

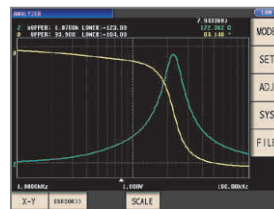
測定できるパラメータの記号と名称・単位

Z (インピーダンス [Ω])	Ls (直列等価回路のインダクタンス[H])
Y (アドミタンス [S])	Lp (並列等価回路のインダクタンス[H])
θ (位相角 [°])	Cs (直列等価回路の静電容量[F])
Rs (等価直列抵抗= ESR[Ω])	Cp (並列等価回路の静電容量[F])
Rp (並列等価回路の抵抗[Ω])	Q (Qファクタ (Q=1/D))
Rdc (直流抵抗 [Ω])	D (損失係数= tan δ)
X (リアクタンス [Ω])	T (温度 [°C])
G (コンダクタンス [S])	σ (導電率 [S/m])
B (サセプタンス [S])	ϵ (誘電率 [F/m])

LCR測定の実操作を簡単にする機能・特長

● タッチパネルで判りやすい操作

従来製品に引き続き、判りやすい操作のタッチパネル式ディスプレイを採用しました。さらに、カラー液晶搭載で見やすい表示と直感的にわかる抜群の操作性で、お客様の作業効率をアップします。



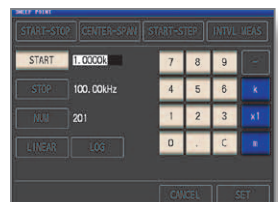
測定画面
(アナライザモード)



測定パラメータ入力画面



基本的な測定条件の
設定項目



周波数の設定(10キー入力)

● 4パラメータ同時表示(通常測定時)

通常測定では4パラメータの同時表示が可能です。パラメータ相互の確認を容易にします。

測定周波数、測定信号レベルなどの測定条件は測定値をモニタしながら変更できます。

IM3590 測定精度

条件

電源投入後 60 分以上経って、オープン、ショート補正実行後、
 温湿度範囲 23℃ ± 5℃、80% rh 以下 (結露のないこと)
 (23℃ ± 5℃を外れ、0℃ ~ 40℃の場合は、基本精度に温度係数 G
 を掛けることで、精度が算出できます。)

基本精度(Z,θ)計算式

1kΩ レンジ以上と 100Ω レンジ以下では、
 基本精度の計算式が下に示すように
 異なります。
 下記の計算例を参照してください。

- 上側 A・・・Zの基本精度(± % rdg.)
 Bは試料のインピーダンスに関する係数
- 下側 A・・・θの基本精度(± deg.)
 Bは試料のインピーダンスに関する係数
- Rdc 時の A は DC(Rdc)の精度(± % rdg.)
 Bは試料の抵抗に関する係数

1kΩ レンジ以上・・・

$$\text{精度} = A + B \times \left| \frac{10 \times Z_x}{\text{レンジ}} - 1 \right|$$

100Ω レンジ以下・・・

$$\text{精度} = A + B \times \left| \frac{\text{レンジ}}{Z_x} - 1 \right|$$

Z_x は試料のインピーダンス実測値 (Z)

Rdc 測定の温度補正時は、基本精度計算
 式に次の値を加算します。

$$\frac{-100 \alpha_{t0} \Delta t}{1 + \alpha_{t0} \times (t + \Delta t - t_0)} \quad [\%]$$

t₀: 基準温度 [℃]
 t: 現在の周囲温度 [℃]
 Δt: 温度測定精度
 α_{t0}: t₀ の時の温度係数 [1/℃]

測定精度は以下の式から計算

$$\text{測定精度} = \text{基本精度} \times C \times D \times E \times F \times G$$

【C: レベル係数】 V: 設定値 (Vモード時相当) [V]

Rdc を除く	Rdc
0.005V ~ 0.999V: 1+0.2/V 1V: 1	2V: 1
1.001V ~ 5V: 1+2/V	

【D: 測定スピード係数】

Rdc を除く	Rdc
FAST: 8	FAST: 4
MED: 4	MED: 3
SLOW: 2	SLOW: 2
SLOW2: 1	SLOW2: 1

【E: 測定ケーブル長係数】 200kHz まで (制限なし)

0m: 1, 1m: 1.2, 2m: 1.5, 4m: 2

特性インピーダンス 50Ω の同軸ケーブル (1.5D-2V) を 4 端子対構造
 でご使用ください。

【F: DC バイアス係数】

DC バイアス設定 OFF: 1
 DC バイアス設定 ON: 2

【G: 温度係数】 t: 使用温度

t が 18℃ ~ 28℃ の場合: 1

t が 0℃ ~ 18℃ 未満, 28℃ を越え ~ 40℃ の場合: 1 + 0.1 × |t - 23|

基本精度表

精度保証期間 1 年 基本精度に掛ける係数がすべて 1 の場合 (信号レベル: 1V または Rdc 測定、測定スピード: SLOW2、測定ケーブル長: 0m [テスト
 フィクスチャ 9262 使用時など]、DC バイアス設定: OFF、使用温度: 23℃ ± 5℃) は、基本精度が測定精度になります。

レンジ	精度保証範囲	DC (Rdc)	0.001Hz ~ 99.999Hz	100.00Hz ~ 999.99Hz	1.0000kHz ~ 10.000kHz	10.001kHz ~ 100.00kHz	100.01kHz ~ 200.00kHz
100MΩ	8MΩ ~ 200MΩ	A=1 B=1	A=6 B=5 A=5 B=3	A=3 B=2 A=2 B=2	A=3 B=2 A=2 B=2		
10MΩ	800kΩ ~ 100MΩ	A=0.5 B=0.3	A=0.8 B=1 A=0.8 B=0.5	A=0.5 B=0.3 A=0.4 B=0.2	A=0.5 B=0.3 A=0.4 B=0.2	A=3 B=2 A=2 B=2	
1MΩ	80kΩ ~ 10MΩ	A=0.2 B=0.1	A=0.4 B=0.08 A=0.3 B=0.08	A=0.3 B=0.05 A=0.2 B=0.02	A=0.3 B=0.05 A=0.2 B=0.02	A=0.7 B=0.08 A=1.3 B=0.08	A=1 B=0.5 A=3 B=0.5
100kΩ	8kΩ ~ 1MΩ	A=0.1 B=0.01	A=0.3 B=0.03 A=0.3 B=0.02	A=0.2 B=0.03 A=0.1 B=0.02	A=0.15 B=0.02 A=0.1 B=0.015	A=0.25 B=0.04 A=0.4 B=0.02	A=0.4 B=0.3 A=1.2 B=0.3
10kΩ	800Ω ~ 100kΩ	A=0.1 B=0.01	A=0.3 B=0.025 A=0.3 B=0.02	A=0.2 B=0.025 A=0.1 B=0.02	A=0.05 B=0.02 A=0.03 B=0.02	A=0.2 B=0.025 A=0.4 B=0.02	A=0.3 B=0.03 A=0.6 B=0.05
1kΩ	80Ω ~ 10kΩ	A=0.1 B=0.01	A=0.3 B=0.02 A=0.2 B=0.02	A=0.2 B=0.02 A=0.1 B=0.02	A=0.15 B=0.02 A=0.08 B=0.02	A=0.2 B=0.02 A=0.4 B=0.02	A=0.3 B=0.02 A=0.6 B=0.02
100Ω	8Ω ~ 100Ω	A=0.1 B=0.02	A=0.4 B=0.02 A=0.2 B=0.01	A=0.3 B=0.02 A=0.15 B=0.01	A=0.15 B=0.02 A=0.1 B=0.01	A=0.2 B=0.02 A=0.4 B=0.02	A=0.3 B=0.03 A=0.6 B=0.02
10Ω	800mΩ ~ 10Ω	A=0.2 B=0.15	A=0.5 B=0.2 A=0.3 B=0.1	A=0.4 B=0.05 A=0.3 B=0.03	A=0.3 B=0.05 A=0.15 B=0.03	A=0.3 B=0.05 A=0.75 B=0.05	A=0.4 B=0.2 A=1.5 B=0.1
1Ω	80mΩ ~ 1Ω	A=0.3 B=0.3	A=2 B=1 A=1 B=0.6	A=0.6 B=0.3 A=0.5 B=0.2	A=0.4 B=0.3 A=0.25 B=0.2	A=0.4 B=0.3 A=1 B=0.2	A=1 B=1 A=2 B=0.5
100mΩ	10mΩ ~ 100mΩ	A=3 B=3	A=10 B=10 A=6 B=6	A=3 B=3 A=2 B=2	A=3 B=2 A=2 B=1.5	A=2 B=2 A=2 B=1.5	A=4 B=3 A=3 B=4

● 基本精度の求め方

- 基本精度は、試料のインピーダンス、測定レンジ、測定周波数、および上の表から該当する基本精度 A と係数 B を選び計算します。
- 計算式は、1kΩ レンジ以上と、100Ω レンジ以下では、それぞれ別の計算式を使用します。
- C、L は、インピーダンスの実測値か、次の式で計算されるおよそのインピーダンス値から測定レンジを決め、基本精度 A、係数 B を求めます。

$$Z_x (\Omega) \doteq \omega L (H) \quad (\theta \doteq 90^\circ)$$

$$\doteq \frac{1}{\omega C (F)} \quad (\theta \doteq -90^\circ)$$

$$\doteq R (\Omega) \quad (\theta \doteq 0^\circ) \quad (\omega: 2 \times \pi \times \text{測定周波数} [Hz])$$

● 計算例

試料のインピーダンス Z_x: 500Ω (実測値)
 測定条件: 周波数 10 kHz、レンジ 1kΩ の場合

上の表から、Z の基本精度の係数 A = 0.15、係数 B = 0.02 を式に代入。

$$Z \text{ 基本精度} = 0.15 + 0.02 \times \left| \frac{10 \times 500}{10^3} - 1 \right| = 0.23 (\pm \% \text{rdg.})$$

同様に θ の基本精度の係数 A = 0.08、係数 B = 0.02 から

$$\theta \text{ 基本精度} = 0.08 + 0.02 \times \left| \frac{10 \times 500}{10^3} - 1 \right| = 0.16 (\pm \text{deg.})$$

IM3590 測定精度

精度保証範囲 (測定信号レベル)

測定周波数、測定信号レベル、測定レンジにより精度保証範囲が異なります。

レンジ	DC	0.001Hz~99.999Hz	100.00Hz~999.99Hz	1.0000kHz~10.000kHz	10.001kHz~100.00kHz	100.01kHz~200.00kHz
100MΩ	2V	0.101V~5V				
10MΩ		0.101V~5V				
1MΩ		0.050V~5V		0.101V~5V	0.501V~5V	
100kΩ		0.005V~5V			0.050V~5V	0.101V~5V
10kΩ, 1kΩ, 100Ω		0.005V~5V				
10Ω		0.050V~5V				
1Ω		0.101V~5V (DC バイアス時: 0.501V~5V)				
100mΩ		0.501V~5V (DC バイアス時: 1V~5V)				

上記電圧は、Vモード時相当の電圧設定値。

10MΩ~1kΩレンジでは、測定値(インピーダンス値)がレンジを越える場合、精度保証範囲が下記の通りになります。

レンジ	DC	0.001Hz~99.999Hz	100.00Hz~999.99Hz	1.0000kHz~10.000kHz	10.001kHz~100.00kHz	100.01kHz~200.00kHz
10MΩ	2V	0.101V~5V				
1MΩ		0.101V~5V				
100kΩ		0.050V~5V		0.101V~5V	0.501V~5V	
10kΩ		0.005V~5V			0.050V~5V	0.101V~5V
1kΩ		0.005V~5V				


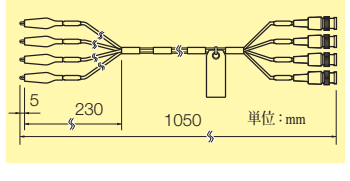
上記電圧は、Vモード時相当の電圧設定値。

仕様 製品保証期間1年

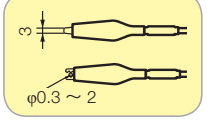
測定モード	LCRモード: 単一条件で測定 連続測定モード: 保存した条件を連続で測定 LCRモード(最大60通り) アナライザモード(最大2通り) アナライザモード: 測定周波数または測定レベルで スイープ、温度特性、等価回路解析 (測定点: 2~801、掃引方法: 通常掃引、セグメント掃引、表示: リスト表示/グラフ表示)	測定時間	2ms (1kHz、FAST、ディスプレイOFF、代表値)
測定パラメータ	Z, Y, θ , Rs(ESR), Rp, Rdc(直流抵抗), X, G, B, Cs, Cp, Ls, Lp, D(tan δ), Q, T, σ , ϵ	測定スピード	FAST/MED/SLOW/SLOW2
測定レンジ	100mΩ~100MΩ, 10レンジ (全てのパラメータはZで規定) 精度保証範囲: 10mΩ~200MΩ	DC バイアス測定	通常モード: -5.00V~5.00V (10mVステップ) 低インピーダンス高精度モード: -2.50V~2.50V (10mVステップ)
表示範囲	Z, Y, Rs, Rp, Rdc, X, G, B, Ls, Lp, Cs, Cp, σ , ϵ : $\pm(0.00000$ [単位] ~ 9.99999 G [単位]) ZとYのみは絶対値表示 θ : $\pm(0.000^\circ \sim 999.999^\circ)$ 、 D: $\pm(0.00000 \sim 9.99999)$ 、 Q: $\pm(0.00 \sim 9999.99)$ 、 $\Delta\%$: $\pm(0.000\% \sim 999.999\%)$ 、 T: $-10.0^\circ\text{C} \sim 99.9^\circ\text{C}$	DCR(直流抵抗)測定	測定信号レベル: 2V固定 温度補正機能: 基準温度に換算して表示 基準温度設定範囲: $-10^\circ\text{C} \sim 99.9^\circ\text{C}$ 温度係数設定範囲: $-99,999\text{ppm}/^\circ\text{C} \sim 99,999\text{ppm}/^\circ\text{C}$
基本精度	Z: $\pm 0.05\%$ rdg, θ : $\pm 0.03^\circ$	温度測定機能	温度プローブ: シース形温度プローブ 9478 (オプション) 測定範囲: $-10^\circ\text{C} \sim 99.9^\circ\text{C}$ サンプリング周期: 約640ms
測定周波数	1mHz~200kHz (1mHz~10Hzステップ)	コンパレータ	LCRモード: 2パラメータについてHI/IN/LO
測定信号レベル	通常モード: Vモード・CVモード: 5mV~5Vrms, 1mVrmsステップ CCモード: 10 μ A~50mArms, 10 μ Armsステップ 低インピーダンス高精度モード: Vモード・CVモード: 5mV~2.5Vrms, 1mVrmsステップ CCモード: 10 μ A~100mArms, 10 μ Armsステップ	BIN測定	2パラメータについて10分類、範囲外
出力インピーダンス	通常モード: 100 Ω 、 低インピーダンス高精度モード: 25 Ω	補正	オープン/ショート/ロード/相関補正 ケーブル長: 0,1,2,4m
表示	カラーTFT 5.7inch、表示ON/OFF設定可能	残留電荷保護機能	$V = \sqrt{10/C}$ (C: 試料の容量[F], V: 最大400V)
表示桁数設定	3~6桁の表示桁数の設定が可能、初期値6桁	トリガ同期出力機能	アナログ計測中のみ測定信号を印加
		アベレージ	1~256
		パネルロード・セーブ	LCRモード: 60、アナライザモード: 2、補正值: 128
		メモリ機能	32,000データを本体のメモリに保存
		インタフェース	EXT I/O (ハンドラ)、USB (Hi-Speed)、USBメモリ オプション: RS-232C/GP-IB/LAN (10BASE-T/ 100BASE-TX)の1種類を装着可能
		使用温度範囲	0 $^\circ\text{C} \sim 40^\circ\text{C}$ 、80%rh以下、結露なきこと
		保存温度範囲	$-10^\circ\text{C} \sim 55^\circ\text{C}$ 、80%rh以下、結露なきこと
		電源	AC 100~240V, 50/60Hz, 50VA max.
		寸法・質量	約330W×119H×168D mm, 約3.1kg
		付属品	電源コード×1、取扱説明書×1、 CD-R (通信取扱説明書、サンプルソフト [通信制御、 精度計算、画面取得])×1
		適合規格	EMC: EN61326-1, EN61000-3-2, EN61000-3-3 安全性: EN61010

IM3590 価格・各種オプションの構成

電気化学測定用 4 端子プローブ






4端子プローブ9500-10
ケーブル長1m, DC~200kHz, 特性インピーダンス50Ω
4端子対構造, 測定可能端子直径:0.3~2mm
.....¥25,000 (税抜き)



φ0.3~2

DC バイアスユニット





DC バイアス電圧ユニット 9268-10
直結型, 40Hz~5MHz, 最大印加電圧 DC±40V
.....¥50,000 (税抜き)


DC バイアス電流ユニット 9269-10
直結型, 40Hz~2MHz, 最大印加電流 DC 2A (最大印加電圧 DC±40V)
.....¥50,000 (税抜き)

9268-10または 9269-10 使用の際は、外付けの定電圧源、定電流源が必要になります。

リード部品用 プローブ、テストフィクスチャ




4端子プローブ L2000
..¥80,000 (税抜き)




テストフィクスチャ 9262
...¥40,000 (税抜き)

ケーブル長1m, DC~5MHz, 特性インピーダンス50Ω, 4端子対構造, 測定可能端子直径:0.3~5mm

直結型, DC~5MHz, 測定可能端子直径:0.3~2mm



4端子プローブ 9140-10
..¥25,000 (税抜き)



テストフィクスチャ 9261-10
...¥70,000 (税抜き)

ケーブル長1m, DC~200kHz, 特性インピーダンス50Ω, 4端子対構造, 測定可能端子直径:0.3~5mm

ケーブル長1m, DC~5MHz, 特性インピーダンス50Ω, 4端子対構造, 測定可能端子直径:0.3~1.5mm

SMD用 テストフィクスチャ




SMD テストフィクスチャ 9263
.....¥80,000 (税抜き)



SMD テストフィクスチャ 9677
.....¥95,000 (税抜き)

直結型, DC~5MHz, 試料寸法:1~10mm

直結型, 側面に電極がある SMD 用, DC~120MHz, 試料寸法:3.5±0.5mm



SMD テストフィクスチャ 9699
...¥115,000 (税抜き)



New SMD テストフィクスチャ IM9100
¥500,000 (税抜き)

直結型, 底面に電極がある SMD 用, DC~120MHz, 試料寸法:幅1.0~4.0mm, 高さ1.5mm以下

0402,0603,1005,3サイズのSMDに対応,電極4端子構造,高精度測定を可能にするテストフィクスチャ



ピンセットプローブ L2001
¥45,000 (税抜き)

※ IM9901 x1 標準付属

ケーブル長730mm, DC~8MHz, 特性インピーダンス50Ω, 4端子対構造, 電極2端子, 先端電極間隔:0.3~約6mm

L2001 用 オプション
ピンセット先端交換部品

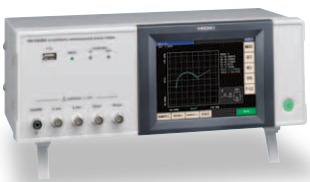


コンタクトチップ IM9901
¥4,000 (税抜き)
適用チップサイズ:1608~5750 (JIS)



コンタクトチップ IM9902
¥15,000 (税抜き)
適用チップサイズ:0603~5750 (JIS)

● 本体




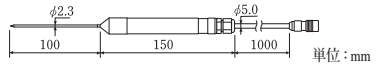
ケミカルインピーダンスアナライザ IM3590

.....¥700,000 (税抜き)

(付属品:電源コード、取扱説明書、CD-R (通信取扱説明書、サンプルソフト [通信制御、精度計算、画面取得]))

テストフィクスチャ・プローブは本体には付属されていません。オプションのテストフィクスチャ・プローブを選択してください。特性インピーダンス 50Ω の同軸ケーブルを使用しています。

温度プローブ

シース形温度プローブ9478
Pt100, 先端φ2.3mm, コード長1m, 防水構造
防水性:EN60529:1991,IP67
.....¥14,000 (税抜き)

インターフェースユニット



GP-IB インターフェース Z3000
.....¥45,000 (税抜き)



RS-232C インターフェース Z3001 *
.....¥38,000 (税抜き)



LAN インターフェース Z3002
.....¥45,000 (税抜き)

* RS-232C ケーブルについて
RS-232C ケーブルはインタリンク対応のクロスケーブルが使用できます。
RS-232C ケーブル 9637 (9ピン-9ピン, クロスタイプ) は、ハードウェアフロー制御の使用を伴う場合に、お使いいただけません。

インターフェースケーブル



GP-IB 接続ケーブル9151-02
2m
.....¥28,000 (税抜き)



日置電機株式会社

本社 TEL 0268-28-0555 FAX 0268-28-0559
〒386-1192 長野県上田市小泉 81

東北(営) TEL 022-288-1931 FAX 022-288-1934
〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町 8-1

長野(営) TEL 0268-28-0561 FAX 0268-28-0569
〒386-1192 長野県上田市小泉 81

東京(営) TEL 03-5835-2851 FAX 03-5835-2852
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 2-3-3

北関東(営) TEL 048-266-8161 FAX 048-269-3842
〒333-0847 埼玉県川口市芝中田 2-23-24

横浜(営) TEL 045-470-2400 FAX 045-470-2420
〒222-0033 横浜市港北区新横浜 2-13-6

名古屋(営) TEL 052-462-8011 FAX 052-462-8083
〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 24F

大阪(営) TEL 06-6380-3000 FAX 06-6380-3010
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-17-26

広島オフィス TEL 082-879-2251 FAX 082-879-2253
〒731-0122 広島市安佐南区中筋 3-28-13

福岡(営) TEL 092-482-3271 FAX 092-482-3275
〒812-0006 福岡市博多区上牟田 3-8-19

お問い合わせは...

※このカタログの記載内容は2014年7月28日現在のものです。 ※本カタログ記載の仕様、価格等は断りなく改正・改訂することがありますが、ご了承願います。
※お問い合わせは最寄りの営業所または本社コールセンター ☎ 0120-72-0560 (9:00~12:00,13:00~17:00,土日祝日除く) TEL 0268-28-0560 E-mail: info@hioki.co.jp まで。
※輸出に関するお問い合わせは外国営業部 (TEL 0268-28-0562 FAX 0268-28-0568 E-mail: os-com@hioki.co.jp) までお願いいたします。